Ａ；そう思う　Ｂ；まあそう思う　Ｃ；あまりそう思わない　Ｄ；そう思わない

No.	確かな学び　～かんがえてます～	A	B	C	D	A+B
6	お子さんは、授業(学習内容)がよくわかっている。	28.1%	66.7%	5.2%	0%	94.8%
7	お子さんは、よく読書している。(本の話をする・本をよく借りている)	35.1%	35.1%	23.7%	6.2%	70.2%
8	お子さんは、基礎学力(音読、漢字、計算力 等)が身に付いている。	26.8%	61.9%	11.3%	0%	88.7%
9	お子さんは、家庭学習によく取り組んでいる。	38.1%	39.2%	20.6%	2.1%	77.3%
10	お子さんは、話をよく聞き、適切な言葉で表現したり、進んで話そうとしたりする。	30.9%	54.6%	14.4%	0%	85.5%

学習面においては、『日々の学習の理解度』や『読書量』、『基礎学力』、『家庭学習』、『表現力』といった学力の土台ともいえる事柄が学校全般の評価と比べ、不安を感じられているのがわかります。特に読書に関しては、毎年の懸案事項です。「富戸っ子百選」「伊東市三十選」は引き続き行います。２学期からの取組として、好きな本に出合い、楽しさを味わわせるための「わくわくタイム」や「図書館の開放」「ともだち号の活用」「図書委員を中心に読書活動の推進」などを行っていきたいと考えています。

学習の理解度を高めるためには、毎日の授業が１番大切です。教職員が「わかる授業・楽しい授業」を目指し、さらに努力を重ねてまいります。それに付随し、苦手な部分を言葉の力アップタイムや計算力アップタイム、漢字定着週間といった取組や毎日の宿題等で補充していきます。宿題に関しては、各担任が「学年×10分」を目指し各クラスで工夫したものを出しています。ご家庭でも是非、見届けをお願いしたいと思います。学校と家庭で協力しながら、基礎学力の一層の定着を図っていきたいと思います。また、それでも定着が不十分な場合は、担任と級外が「スタディタイム（学習支援）」をより一層充実させていきたいと思います。

９の項目については、「６年生なので自分で学びたいと思う物を学んでほしい。」「机に向かっている時間（宿題以外）はとても減っている。」という意見がありました。授業でもっと知りたいと思ったことを家庭で調べたりやってみる学びのスタイルをたくさんの機会を設けていきます。

Ａ；そう思う　Ｂ；まあそう思う　Ｃ；あまりそう思わない　Ｄ；そう思わない

No.	よりよい生活　～がんばってます～	A	B	C	D	A+B
11	お子さんは、運動会やなどの行事(練習含む)に、精一杯取り組んでいる。	84.5%	14.4%	1.0%	0%	99.0%
12	お子さんは児童会(かがやき隊)やたてわり活動などを通して、他学年の児童のことをよく知っている。	46.4%	40.2%	11.3%	2.1%	86.6%
13	お子さんには、(程度は問わず)得意なことや自信をもってできることがある。	60.8%	37.1%	2.1%	0%	97.9%
14	お子さんは、学校やクラスのことが楽しいと感じている。	58.8%	32.0%	8.2%	1.0%	90.7%